

144年前にドイツでヘンケル誕生

1876 - 2020

Henkel's history

1

ヘンケルヒストリー 第1回

28歳のフリッツ・ヘンケルが仲間と創業 洗剤で成功をおさめ、主要3事業へ拡大

現在、世界120カ国以上で事業を展開し、5万2000人以上の社員が活躍するヘンケルは、140年以上の歴史を誇ります。ヘンケルグループの創設者、フリッツ・ヘンケルは1848年にドイツのフェールで生まれました。17歳で塗料とニスの工場の見習いとなり、化学への関心を募らせたフリッツは、1876年9月26日、28歳で2人の共同経営者とともに「Henkel & Cie」社をアーヘンに設立しました。

1878年、フリッツ自身の研究の成果である最初のブランド製品、Henkel's Bleich-

Soda（漂白ソーダ）が発売されました。この強力な洗剤は、使いやすい小分けのパッケージでも人気を博し、スイスへの輸出も始まります。成功の勢いに乗って新工場や社屋を建設し、1900年、ヘンケルは現在のデュッセルドルフに構えた新しい工場で生産を始めます。後に、この「ランドリー&ホームケア」と「接着技術」「ビューティーケア」の3事業でグローバル企業となるヘンケルは、このように誕生したのです。

※ヘンケルは、接着技術事業とビューティーケア事業の2事業を日本で展開しています。



アーヘン工場



フリッツ・ヘンケル



ヘンケル名を冠した
最初の製品「漂白用ソーダ」

Henkel Day 2020

ヘンケルデイ

「culture & collaboration」 世界の仲間とオンラインでの祝祭を

世界中の社員が毎年9月、会社創立を祝って創業者の想いに立ち返るヘンケルの一大イベント、ヘンケルデイ。2020年は9月28日に開催されました。今年のテーマは「文化とコラボレーション」。新型コロナウイルスの感染拡大は私たちの行動を制限した半面、デジタル化や文化の変化を加速させました。「デジタル化」は「イノベーション」「サステナビリティ」と並ぶ、ヘンケルの事業戦略の重要な柱です。人と人とのコミュニケーションを阻害するような今の状



況ですが、我々はいろいろなクリエイティブな方法や手法を用いて、デジタルを駆使した様々なアクティビティを通じて、楽しみながら新たなコミュニケーションのかたちを模索しました。

President Message

社長メッセージ

お客様とともに成長を続けつつ
日本での存在感をさらに高めたい

ヘンケルジャパン株式会社
代表取締役社長
浅岡 聖二



ヘンケルジャパンの歴史は、1954年に神戸に設立した小さな事務所から始まりました。以来、半世紀以上にわたって日本のお客様とともに歩み、現在、日本では、一般消費者用カラーリング剤やサロン向けヘアコスメティックスを扱う「ビューティーケア」および各種産業向けの接着剤・表面処理剤を提供する「アドヒーズ テクノロジーズ（接着技術）」の2部門で事業を展開。

おかげさまでいまや私たちはヘンケルのアジア太平洋地域の重要拠点となるまでに成長しました。一方で、私自身はヘンケルの日本での知名度にはさらに向上の余地があると感じております。このニュースレターをフル活用して、メディアの皆様には様々な情報をお届けしてまいりますので、ヘンケルジャパンおよび「Henkel News」を、どうぞよろしくお願いいたします。

ヘンケルは7月、「プラスチック廃棄物削減ボンド(社債)」の発行に向けた手続きを完了し、プラスチック廃棄物削減のための債券を発行する、世界初の企業となったことを発表しました。社債は第一生命保険株式会社および第一フロンティア生命保険による私募債で、総額は7000万米ドル、満期は5年です。

この社債は、私たちヘンケルが循環型経済を促進し、プラスチック廃棄物を削減すること、ひいてはサステナブル・ファイナンス(持

続可能な金融)に対するコミットメントを示すものです。ヘンケルは、2025年までに全てのパッケージをリサイクルまたは再利用、生分解が可能なものに置き換えることを宣言しています。また、化石資源由来のバージンプラスチックの50%削減を目指し、プラスチックごみの環境廃棄の抑制を支援します。この社債で調達した資金は、こうしたプラスチック廃棄物削減活動に関連するプロジェクトや費用に充てられます。

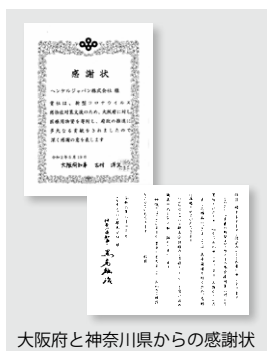


Henkel News Clip ヘンケルニュースクリップ



Corporate
コーポレート
コロナ禍の医療用物資不足解消に貢献。
大阪府、神奈川県にN95マスクを寄付

ヘンケルは世界規模で、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を受けているお客様、社員、コミュニティへの支援を目的とする「包括的な世界連携プログラム」を実施しています。その一環として4月7日に日本初の緊急事態宣言が発令された7都府県でヘンケルジャパンが事業所を置く自治体にN95マスクの寄付を申し出、受付のあった大阪府に1520枚、神奈川県に1600枚を寄付しました。



大阪府と神奈川県からの感謝状



Adhesive Technologies
接着技術
世界シェア1位の強力瞬間接着剤「LOCTITE」を見て、体験できるショールームがオープン

製造業向けの高機能接着剤、シール剤、機能性コーティング剤ブランド「LOCTITE(ロックタイト)」のショールームを、ヘンケルの代理店である株式会社日本アイケミカルの協力により、7月、同社内(京都)に開設しました。接着剤に合う塗布機の選定・提案やデモテストができ、新製品もお試しいただけます。製品を手にとってより身近に感じていただくことで、顧客満足度の向上に努めます。

LOCTITE



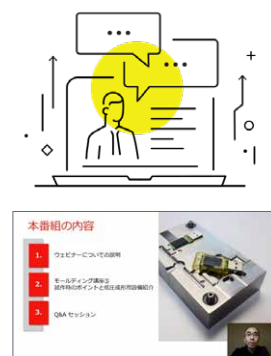
Beauty Care
ビューティーケア
「オーセンティック ビューティコンセプト」
ヘンケルグローバル初の
百貨店ポップアップショップ開店

サステナブルな原材料選びやヴィーガン処方などで全国の美容室の支持を集めるプレミアムヴィーガンヘアケアブランド「オーセンティック ビューティ コンセプト」が7月から期間限定で、初の百貨店ポップアップショップを名古屋、大阪、博多にオープンしました。ミニトートバッグ付き限定セットや新製品のヘアオイルなどを販売し、一流ヘアエキスパートによる髪の悩み相談も実施しました。



Adhesive Technologies
接着技術
販売店様・ユーザー様向けに情報発信。
各事業部のオンラインセミナーが好評

COVID-19による自粛、在宅勤務の機会増という状況にあって、各ステークホルダーに積極的・効果的に情報提供すべく、接着技術事業部門の各事業部が、代理店およびユーザー向けのオンラインセミナーを開催しています。製品の原理や使い方の紹介、採用事例、他社製品との差別化を解説する等の内容で、「LOCTITE」のセミナーでは、6月までに約2000名が視聴。今後のプロジェクト発展の契機にもなっています。



本書組の内容

1. LOCTITEについて説明
2. 各製品ラインナップと選定(適用材料・環境)
3. Q&Aセッション



Henkel Person 01



広報室 マネージャー
小野尾 秀美

ニュースレター「Henkel News」、これからよろしくお願いします!

メディアの皆様とのコミュニケーションを深めるべく、ニュースレター「Henkel News」を創刊しました! 第1号、いかがでしたでしょうか? ヘンケルにさらに関心を持っていただき、ときに深く知っていただける紙面にしたいと願っておりますので、ご感想やご質問、情報提供・取材のご依頼等、欄外に記載

の問い合わせ先に、いつでもご連絡ください。今後もヘンケルジャパンの接着技術部門やビューティーケア事業部門のニュース、日本およびグローバルでの取り組み、弊社の擁するユニークな人物の紹介やイベント情報等をお届けします。次号は来年2月頃の発行予定です。